

第3回

相談記録の書き方入門

知識編 動画視聴

オンライン

実践編 7.15 土 15:00-17:30



アアライ株式会社
精神保健福祉士
CEAP
八木 亜紀子

最近、様々な臨床現場で「面接記録の開示」を求められることが増えてきています。アメリカでの臨床経験が長く、日本のEAP企業での経験もある八木先生をお迎えして、相談記録の書き方について学びます。

毎回大好評！これからの相談支援に必要な研修です。

【知識編】：公認心理師の試験にも出てくる「SOAP」について、メンタルヘルスに関する面接でどのように記載するのか、詳しくご説明頂きます。

【実践編】：ロールプレイをみてグループで記録の作成に挑戦して頂きます！

講師

八木 亜紀子



プリンシプルコンサルティング株式会社 職場の心理学研究所 所長
福島県立医科大学 放射線医学県民健康管理センター 特任准教授
(公財)21世紀職業財団 スーパーバイザー

精神保健福祉士
公認心理師
カリフォルニア州臨床ソーシャルワーカー
国際EAP協会認定EAプロフェッショナル

公式WEBサイト

<https://mental-seminor.romu-trust.co.jp/>



参加方法

- ・「知識編（動画）」+「実践編（ライブ参加）」で開催
- ・「知識編」は、2022年度の録画配信です。
11本、年間いつでも視聴できます！
- ・「実践編（ライブ）」では、動画で学んだ内容を事例とグループワークで学びます。

参加対象者

対人支援職（福祉/教育/心理等）や当該領域を学ぶ
大学院生で守秘義務が守れる方
*臨床心理士更新のためのポイントを申請予定。

参加者の声

- ・相談記録をいつもどのように書けばいいのか迷いつつ、なかなか勉強できずにいた分野なので今回の研修は大変参考になりました。
(臨床心理士, 公認心理師)
- ・実践編はリアルで参加してワークもできたので、やはり受けっぱなしじゃない形式での受講は、意識も理解度も違って 自分のためになるなと実感しました。
(臨床心理士 公認心理師 産業カウンセラー)
- ・今回の記録についてのセミナーは、大きな気づきを得ることができました。すぐにも業務に活かします。
(臨床心理士, 公認心理師)

